



ともに生きる 響きあう心で つながる未来へ

第31回

豊橋男女共生フェスティバル 報告書



平成30年1月28日(日)
ライブポートとよはし

第31回豊橋男女共生フェスティバルを終えて

第31回豊橋男女共生フェスティバル実行委員会

実行委員長 石川 麻美子

寒さ厳しい1月28日(日)、第31回豊橋男女共生フェスティバルを無事開催することができました。今年のテーマは「ともに生きる 響きあう心で つながる未来へ」。私がこのフェスに参加するようになり4年目になりますが、今回初めて実行委員長という大役を務めさせていただきました。前年度までは、私の親世代の方々が率いてくださっておりましたので、世代交代と言うことで、まさに「つながる未来へ」ではないでしょうか。

分科会の人形劇では、大勢の方が詰め寄り、子供たちの楽しそうな声が聞こえておりました。ほかに、分科会「子どもの『食』について考えよう」、毎年恒例の地元野菜を使った食堂やお茶席、バザー、子ども向けの遊びの広場、演奏などの活動発表、リケジョの研究発表など、幅広い年代の方に楽しんでいただきました。

また、タレント・エッセイストとしてご活躍の小島慶子さんをお招きして「男らしさ女らしさってなんだろう？」と題してご講演いただきました。ご自身の生い立ちから夫の退職など、小島さんのこれまでの人生の様々なステージでの「男らしさ」と「女らしさ」についてお話しいただき、とても興味深く、また考えさせられる内容でした。

初めての実行委員長ということで、力不足であったかと思いますが、一緒にフェスを作り上げてきた実行委員会の先輩方からたくさんの温かい励ましやご指導をいただき、充実した一日となりました。心より感謝申し上げます。

1日を通してたくさんのイベントが行われました

開会式・オープニング ミュージックベル演奏

分科会

人形劇&ワークショップ

出演：人形劇団あつけらかん♪ 企画：豊橋おやこ劇場協議会

子どもの「食」について考えよう～豊かな心を育む食生活とは～

講師：楳村 春江 先生 企画：RINRIN♪豊橋アレルギーっ子の会

ふれあい食堂、お茶席、手作りバザー、スタンプラリー、フリーマーケット

活動発表／箏曲演奏、シャンソン&ハーモニカコンサート、絵本でティータイム、

裂き織りコースター作り・新聞ちぎり絵、あそびの広場、「理系女子」研究ポスター展、ネットワーカーパネル展

講演会オープニング マリンバ演奏

講演会

「男らしさ、女らしさってなんだろう？」 講師：小島 慶子さん(タレント・エッセイスト)

開 会 式



市長より、男女共同参画社会の実現に向けて男女共生フェスティバルに取り組む実行委員会に対して、温かい励ましのお言葉をいただきました。続いて、坂柳泰光豊橋市議会議長、根本幸典衆議院議員、鈴木孝昌愛知県議会議員から祝辞をいただきました。

講 演 会

講演会テーマ



「男らしさ、女らしさってなんだろう？」

小島 慶子さん(タレント・エッセイスト)

プロフィール

学習院大学法学部卒業後、1995年にTBSに入社。アナウンサーとして活躍し、ギャラクシーDJパーソナリティ賞を受賞。2010年TBSを退社し、タレント、エッセイストとして幅広く活躍中。著書『屈折万歳！』『わたしの神様』『大黒柱マザー』他、連載等多数。



(左) 講師の小島慶子さん / (右) オープニングを飾ったマリンバの演奏

これまでの私生活やアナウンサー時代の経験から自身の考えや思いを語っていただきました。

夫の退職をきっかけにオーストラリアに移住され、日本でのタレント活動をして一家の大黒柱として活躍中の小島さんから、「男性だから、女性だからというのではなく、人としてどうあるべきか、どう生きるべきかを考えてみては」、「話し合って相手の気持ちを聞くと家庭がうまくいく」など、説得力のある言葉を多くいただきました。

人形劇『ちよきちよきバーバー』&ワークショップ

出演：人形劇団 あっけらかん♪



人形劇「ちよきちよきバーバー」

オープニング直後の人形劇ではありましたが、小さい子どもを連れた家族がたくさん集まりました。ギター、クラリネット、電子ピアノが奏でられてはじまった人形劇。子どもたちは“何がはじまるのかな～”と、わくわくと期待で溢れていました。

楽しい音楽に合わせながらチョキチョキと、紙の人形がいろいろな生き物に変わっていく物語を、子どもたちは感じたことや、わかったことなどを自由に声にしなが、人形劇の世界に入り込み楽しんでいました。そんな子どもたちと一緒にいた親御さんたちも楽しそうでした。

後半は、紙をはさみで切って人形をつくるワークショップを行いました。この時間は、親と子どものふれあいや、お隣同士のコミュニケーションが生まれ、共に楽しく過ごす時間になっていたと思います。

豊橋おやこ劇場 鈴木 衣江



ワークショップを楽しむ参加者

子どもの「食」について考えよう～豊かな心を育む食生活とは～

講師：榎村春江氏(名古屋学芸大学 管理栄養学部 助教・管理栄養士・小児アレルギーエドゥケーター)

今回の講演にはアレルギー児の親御さんなどアレルギー児の家族の方だけでなく、アレルギー児を支えてくださる職種の方、また一般の方にも多くご来場いただきました。

榎村先生には「母乳しか飲んでいない赤ちゃんでも、実はとてもグルメなんだよ。」というところから始まり、幼児期、学童期、そして大人へと成長していく過程で必要な一般的な栄養についてのお話をいただきました。後半では、アレルギー児への治療の上での栄養管理指導のご経験からのお話も伺え、医師の講演とは視点の異なる内容となっており、アレルギー児の親としては涙なくて聞けない、そして明るい将来の見える素敵なお話でした。

“食べることは楽しいこと”

当たり前のことですが、食の大切さ・豊かさってなんだろう？と今一度考えるよい機会となりました。

RINRIN♪豊橋アレルギーっ子の会 石川 麻美子



榎村先生の講演



アレルギー対応食の展示

ふれあい食堂

担当：JA豊橋女性部会



豊橋産の素材をふんだんに使い、ボリューム満点のランチセットは今年も大好評でした。

お茶席

担当：いなほの会
豊橋おやこ劇場協議会



かわいらしいお手伝いさんが運んでくれるお抹茶とお菓子で、ほっと一息つける空間でした。

絵本でティータイム

担当：わっばの会



お茶やコーヒーを飲みながら、親子そろって絵本や紙芝居の読み聞かせを楽しんでいました。

あそびの広場

担当：マザーズサポートきらら



オリジナルの遊具や簡単な工作が人気。子どもたちが夢中になって遊んでいました。

裂き織りコースター作り・新聞ちぎり絵

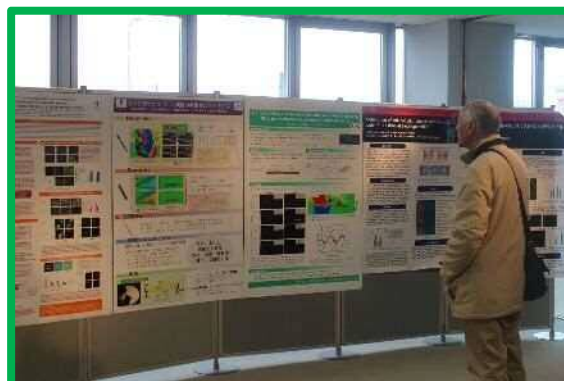
担当：新日本婦人の会豊橋支部



コツを教わりながら、ちぎり絵や裂き織りコースターづくりに取り組んでいる来場者の方の姿が印象的でした。

「理系女子」研究ポスター展

担当：豊橋技術科学大学 男女共同参画推進本部



理系女子学生の日ごろの研究成果を発表されました。

ミュージックベル演奏 -----

出演：ベルフランス



可憐なベルのハーモニーが、フェスティバルの開会式に華を添えました。

箏曲演奏 -----

出演：箏曲 新珠会



新春を思わせる箏曲三弦の調べで、会場の中ホールが華やかな雰囲気になりました。

シャンソン&ハーモニカコンサート -----

出演：ハッピーグループ



歌に加え、リコーダーのグループ演奏など、バラエティ豊かな内容で中ホールを盛り上げました。

手作りバザー -----



野菜や食料品、手作り雑貨が揃う毎年恒例のバザー。買い物を楽しむ人たちが賑わいました。

手作りバザー -----

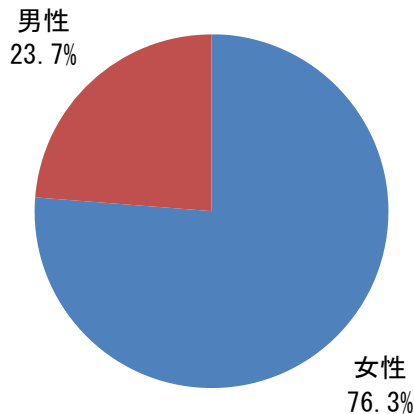


手作りバザー -----

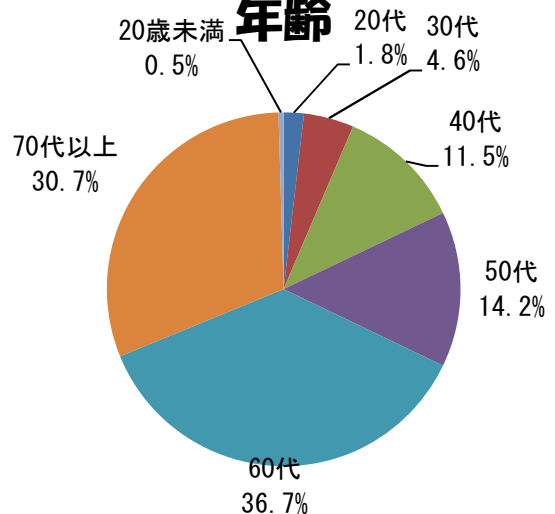


アンケート結果

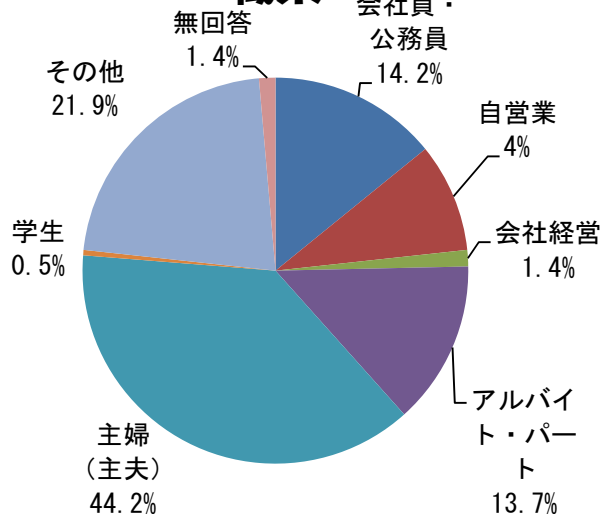
性別



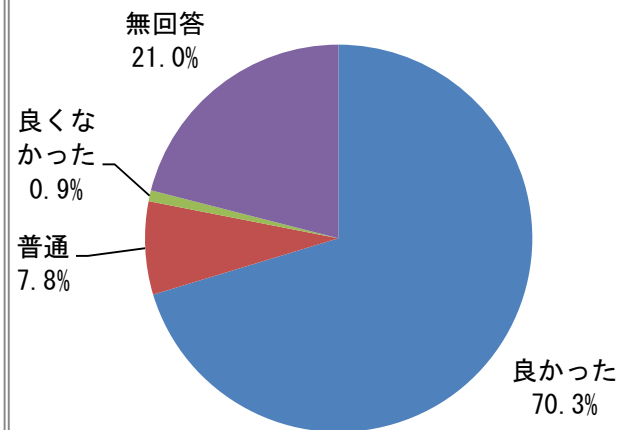
年齢



職業



講演会の感想



講演会参加者の声

- ・とてもざっくばらんにご自分の経験をお話してくださいました。皆が感じることを見事にご自分で分析されていて、いらっしゃって感動いたしました。人が人に対して思うこと、一つ一つにとても丁寧に配慮される方だと感じました。
- ・“人に寄り添って共感を持って”と言われたことに本当に感銘を受けました。私もそうであるように生きていきたいと思えます。
- ・話がとても上手で分かり易く、テーマも男女共学に合っていて良かったです。男と女、小さい頃から言われていることと違う…納得しました。小さい頃からの教育、大切ですね。
- ・テレビより受ける彼女のイメージと大分差があり、男を男とも思わない人の感じを受けました。お話を聞いている内に、この人も普通の女性なのだと思います。素直な話に共感を持ちました。
- ・自分も子供がいて、育児休業を取って働いている立場なので、自分と重なり、感動しました。
- ・男だから(男の子)、女だから(女の子)という視点で子育てしないようにしたいと思いました。人としてどう…と考えて教えていきたいし、自分も学んでいきたい！良かったです。
- ・今時の働き方改革を分かり易い声と言葉で語ってくださり、良い講演でした。子育てなど抱え込むのではなく、夫婦でよく話し合うことが大切。企画に合う内容で良かった。

第31回豊橋男女共生フェスティバル実行委員会

わっぱの会、とよはし未来を拓く会、豊橋おやこ劇場協議会、東三にじの会、新日本婦人の会豊橋支部、とよはし女性フォーラム、JA豊橋女性部会、マザーズサポートきらら、ハッピーグループ、箏曲 新珠会、豊橋商工会議所女性会、豊橋マリンバの会、ベル フレンズ、老人・障害者手づくり作品「福祉の店」、ひまわりの会、山茶花の会、(福)豊生ら・ばるか、いなほの会、NPO法人 手しごと屋豊橋、RINRIN ♪ 豊橋アレルギーっ子の会、豊橋技術科学大学 男女共同参画推進本部、豊橋幸福市実行委員会、特定非営利活動法人 ビリーブ、とよはし男女共同参画推進ネットワーク、えだまめの会

全 25 団体

発 行： 豊橋男女共生フェスティバル実行委員会、豊橋市（市民協創部市民協働推進課）
〒440-8501 豊橋市今橋町 1 番地 電話 0532-51-2188／FAX0532-56-5128
発行年月日：平成30年2月